

北海道海外悪性伝染病警戒本部幹事会 議事録

1 日 時 令和2年10月30日(金) 19:00～

2 場 所 石狩振興局5階 大会議室

3 出席者 別紙「出席者名簿」のとおり

4 協議事項

- (1) 高病原性鳥インフルエンザへの対応について
- (2) その他

(開 会)

【瀬川食の安全推進局長】

- ただ今から、「北海道海外悪性伝染病警戒本部幹事会」を開催する。
- 本日司会を務める食の安全推進局長の瀬川でございます。
- 開会にあたり、農政部 宮田食の安全推進監から御挨拶申し上げます。

(挨 拶)

【宮田食の安全推進監】

- 農政部食の安全推進監の宮田でございます。本日は急遽、「北海道海外悪性伝染病警戒本部幹事会」にお集まりいただき感謝。この幹事会は半月前の今月15日、渡り鳥の移動が本格化する季節を前に、海外悪性伝染病に対する警戒と取り組みの強化を目的に開催したところ。
- こうした中、本日北海道大学の調査研究で、オホーツク管内紋別市で採取したカモ類の糞便から高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認された。カモ類などの野生の鳥の多くは無症状でウイルスを運搬するが、鶏などの家きんに感染すると、死亡率が高いことから、今後関係者一丸となって農場への侵入防止対策を徹底することが非常に重要。
- 本日の幹事会において、関係者の皆様の認識を同じにして、一層の連携強化を計っていきたいのでよろしくお願い。

【瀬川食の安全推進局長】

- 資料の確認。
- 協議事項(1) 野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルスの検出について、環境生活部から説明願う。

【環境生活部自然環境課 山中主幹】

- 野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルスの検出について、資料1、2に基づき説明。

－質疑なし－

【瀬川食の安全推進局長】

- 続いて、(2) 今後の対応について、まず、環境生活部から「野鳥関係」について説明願う。

【環境生活部自然環境課 山中主幹】

- 紋別市における鳥インフルエンザウイルス検出を受けた今後の調査等について、資料3に基づき説明。

－質疑なし－

【瀬川食の安全推進局長】

- それでは、農政部から家きん関係について説明願う。

【農政部畜産振興課 山口家畜衛生担当課長】

- 高病原性鳥インフルエンザへの対応について、資料4に基づき説明。

－質疑なし－

(挨拶)

【宮田食の安全推進監】

- 道内は今まさに渡り鳥の移動が本格化する季節を迎えている。高病原性鳥インフルエンザウイルスの農場への侵入防止に向けて、オール北海道で緊張感を持って取り組み、断固、侵入を阻止していきたいと考えている。
- 各関係部局におかれては、防疫対策要綱でそれぞれの役割を今一度の御確認をお願い。
- 今年も渡り鳥の移動が本格化する季節を迎えた。海外悪性伝染病の侵入とまん延防止に向けては、皆様方とオール北海道で取り組み、最大の効果を発揮していきたいと考えているので、今後ともよろしく願い。

【瀬川食の安全推進局長】

- これをもって北海道海外悪性伝染病警戒本部幹事会を閉会する。